



Minitab Workspace®

マルチユーザー デスクトップ ライセ
ンス インストール ガイド

Minitab®, Minitab Workspace®, Minitab Connect®, Quality Trainer®, SPM® and the Minitab® logo are all registered trademarks of Minitab, LLC, in the United States and other countries. Additional trademarks of Minitab, LLC can be found at www.minitab.com. All other marks referenced remain the property of their respective owners.

© 2022 Minitab, LLC. All rights reserved.

目次

基本インストール	4
ステップ1: マルチユーザーライセンスWebページの正規ユーザーをする (オプション)	4
ステップ2: インストール構成を決定する.....	4
ステップ3: ライセンスファイルを作成する.....	5
ステップ4: ソフトウェアを入手する.....	6
ステップ5: ソフトウェアをインストールする.....	6
インストール構成	8
マルチユーザーインストール.....	8
構成オプション.....	8
Minitab License Manager.....	10
ライセンスファイル	11
ライセンスファイルとは.....	11
ライセンスファイルの使用方法.....	12
ライセンスファイルの数.....	12
ライセンスファイルへの2つ目の製品または別のユーザーの追加.....	13
デスクトップ ライセンスの更新.....	15
ライセンスマネージャユーティリティ.....	15
ポートの指定.....	16
オプションファイル.....	18
クライアントインストールオプション	19
アップデートの確認	19
Minitab Workspace の導入.....	19
ライセンスの種類の変更.....	25
[タグ]トラブルシューティング[タグ]	26
索引	32

基本インストール

このセクションでは、Minitab Workspaceの標準的なインストールの基本手順について説明します。高度なインストールオプションについての詳細は、[クライアントインストールオプション](#)（19ページ）を参照してください。

Minitab Workspaceをインストールするには、以下の手順を踏みます。有効期限に達した、またはまもなく有効期限が切れる既存のインストールを更新するには、「[デスクトップライセンスの更新](#)（15ページ）」を参照してください。

1. マルチユーザーライセンスWebページの正規ユーザーを指定する（オプション）。
2. インストール構成を決定する。
3. マルチユーザーライセンスWebページでライセンスファイルを作成する。
4. ソフトウェアを入手する。
5. ソフトウェアをインストールする。

ステップ1：マルチユーザーライセンスWebページの正規ユーザーをする（オプション）

インストール用のライセンスファイルを作成するためにMinitab WorkspaceマルチユーザーライセンスWebページにアクセスするには、組織のMinitabライセンスコーディネータか正規ユーザーのいずれかである必要があります。

購入時に、社内でMinitabライセンスコーディネータが指定されます。指定されたライセンスコーディネータには、マルチユーザーライセンスWebページにログインしてライセンスファイルを作成する権限が付与されます。社内から他の正規ユーザーを追加することもできます。

ご自分が正規ユーザーかどうか分からない場合は、組織内のMinitabライセンスコーディネータに問い合わせてください。[Minitab営業担当者またはMinitab技術サポート](#)に連絡して正規ユーザーの追加を依頼できるのは、ライセンスコーディネータのみです。

ステップ2: インストール構成を決定する

Minitab License Manager、ライセンスファイルの情報に基づいてを管理するソフトウェアで、すべてのマルチユーザーインストールに必要です。Minitab License Managerは、と通信できる構成でインストールする必要があります。

さまざまなインストール構成の中から、ニーズに合う構成を選択できます。たとえば、ネットワーク構成のサーバーにMinitab License Managerをインストールできます。ネットワーク構成では、ユーザーはサーバー上のライセンスファイルにアクセスするため、各クライアントコンピュータに個別のライセンスファイルを恒久的に割り当てる必要はありません。別のオプションとして、スタンドアロン構成の各クライアントコンピュータにMinitab License Managerとをインストールする構成もあり、この構成では、各クライアントコンピュータで、個別のライセンスファイルが必要になります。

選択したインストール構成によって、作成する必要があるライセンスファイル数や実行するインストール手順が異なります。組織に最適な構成を決定するのに役立つ情報の詳細は、「[インストール構成](#)（8ページ）」を参照してください。

注 Minitab Workspaceライセンスとの互換性を確保するには、Minitab License Managerの最新バージョンがインストールされていることを確認してください。

ステップ3：ライセンスファイルを作成する

インストールには、最低1つのライセンスファイルが必要です。ライセンスファイルを作成するには、MinitabマルチユーザーライセンスWebページを使用します。ネットワークインストールの場合、サーバー1台につき1つのライセンスファイルが必要です。スタンドアロン構成では、ワークステーション1台につき1つのライセンスファイルが必要です。ネットワーク構成とスタンドアロン構成についての詳細は、「[インストール構成](#)（8ページ）」を参照してください。

ライセンスファイルを作成するには、次の情報が必要です。

- ライセンスによってサービスを受ける同時ユーザーの最大数。スタンドアロン構成では、1ライセンスの最大ユーザー数は1です。ネットワーク構成での最大ユーザー数を指定するには、[ライセンスファイルの数](#)（12ページ）をご覧ください。
- ライセンスをホストする各コンピュータのMACアドレス。これは、コンピュータの物理アドレスです。

を取得するには MAC address、

1. DOS コマンド "ipconfig /all" を実行します。
2. Ethernet adapter Local Area Connectionの下に表示されるPhysical addressを記録します。
3. 以下の例では、コンピュータのMACアドレスは01-23-45-AB-CD-EFです。

イーサネット アダプタ ローカル エリア接続: Ethernet adapter Local Area Connection:

```
Connection-specific DNS Suffix. :domain.local
Description. . . . . :Broadcom NetXtreme 57XX Gigabit Controller
Physical Address. . . . . :01-23-45-AB-CD-EF
Dhcp Enabled. . . . . :Yes
Autoconfiguration Enabled. . . . . :Yes
IP Address. . . . . :192.168.1.1
Subnet Mask. . . . . :255.255.255.0
Default Gateway. . . . . :192.168.2.100
DHCP Server. . . . . :192.168.2.100
DNS Server. . . . . :192.168.10.200
Lease Obtained. . . . . :Saturday, December 1, 2018 4:07:19 PM
Lease Expires. . . . . :Tuesday, December 1, 2020 4:07:19 PM
```

ネットワークインターフェイスのMACアドレスは、xx:xx:xx:xx:xx:xx形式で表示されます。例：3c:09:3a:6c:18:ac
ライセンスファイルを作成する際、フォーマット文字なしすなわちコロンやダッシュを削除して（たとえば、3c093a6c18ac）でMACアドレスを入力します。

コンピュータのMACアドレスの取得方法についての詳細は、

<https://support.minitab.com/installation/frequently-asked-questions/license-fulfillment/locate-my-computers-mac-address/> をご覧ください。

ライセンスファイルを作成するには

1. <https://it.minitab.com/support/licensing/multi-user/customer-entitlement-summary.aspx>にアクセスします。
2. 正規ユーザーとしてログインします。
3. ライセンスファイルの作成に必要な手順を実行します。

ステップ4：ソフトウェアを入手する

すべてのマルチユーザー構成には、Minitab License Managerとの両方が必要です。これらのアプリケーションは、任意のMinitab。

ソフトウェアをダウンロードするには

1. <https://www.minitab.com/downloads/>にアクセスします。
2. Minitab License Manager とをダウンロード Minitab Workspaceします。Minitab License Managerによってライセンスファイルが読み出されます。Minitab License Manager、ライセンスファイルの情報に基づいて、の使用を管理するサーバーソフトウェアです。
3. ソフトウェアアセット管理ツールを使用して一括導入を行う場合は Mass Deployment Packageをダウンロードしてください。

ステップ5: ソフトウェアをインストールする

ステップ2で決定したインストール構成に基づき、Minitab WorkspaceとMinitab License Managerをインストールします。Minitab License Manager、ネットワーク構成ではサーバーに、スタンドアロン構成では各クライアントコンピュータにインストールできます。クライアントコンピュータの構成の詳細は、[クライアントインストールオプション](#)（19ページ）をご覧ください。

システム要件

Minitab WorkspaceおよびMinitab License Managerの最新の要件は、<https://www.minitab.com/products/workspace/system-requirements/>にあります。

ネットワーク構成にインストールするには

1. Minitab License Managerとを各ワークステーションにインストールするための管理権限があることを確認します。
2. ライセンスファイルがサーバーのデスクトップにあることを確認します。詳細は、「[ライセンスファイルを作成する](#)（5ページ）」を参照してください。
3. Minitab License Manager サーバーにインストールします。デフォルトでインストールフォルダは、以下の場所にありますC:\Program Files (x86)\Minitab\License Manager。

4. デスクトップにあるライセンスファイルを削除します。インストールプログラムにより、ライセンスファイルのコピーがC:\Program Files\Minitab\License Managerに作成されます。ライセンスファイルを保存します。
5. を各ワークステーションにインストールします。
 - インストール中に、Minitab License Managerサーバーのネットワーク名またはIPアドレスを指定する必要があります。
 - は、27000~27009の、最初に使用可能なポートを選択します。ライセンスコーディネータが、ライセンスファイル内で別のポートを指定している場合は、ポート番号の指定をオンにして、そのポート番号を入力します。

注 ネットワーク構成の設定後、ネットワーク切断時にノートパソコンなどのポータブルワークステーションでMinitab製品を実行できるようにするには、借用を使用できます。詳細は、「[ネットワーク切断時にMinitab製品を使用する](#)（9ページ）」を参照してください。

スタンドアロン構成でインストールするには

1. とを各ワークステーションにインストールするための管理権限があることを確認します。各ワークステーションにMinitab License ManagerとMinitab Workspaceをインストールするための管理者権限があることを確認してください。
2. ライセンスファイルがワークステーションのデスクトップにあることを確認します。詳細は、「[ライセンスファイルを作成する](#)（5ページ）」を参照してください。
3. 各ワークステーションにMinitab License Managerをインストールします。
4. デスクトップにあるライセンスファイルを削除します。インストールプログラムにより、ライセンスファイルのコピーがC:\Program Files\Minitab\License Managerに作成されます。Minitab License Managerはライセンスファイルを使用します。
5. を各ワークステーションにMinitab Workspace インストールします。
 - Minitab License Managerサーバー名の入力を求められた場合は、「localhost」と入力します。
 - Minitab Workspace は、27000~27009の、最初に使用可能なポートを選択します。

インストール構成

前のセクションでは、マルチユーザーバージョンのMinitab製品のインストール方法を説明しました。このセクションでは、クライアントサーバーモデルと構成可能なインストール方法についてさらに詳細に説明します。

マルチユーザーインストール

Minitab製品のマルチユーザーバージョンは、クライアントサーバーインストールモデルに基づきます。Minitab Workspace（クライアントソフトウェア）は、個々のワークステーションにインストールします。Minitab License Manager（サーバーソフトウェア）は、サーバーにインストールします。クライアントソフトウェアを起動するたびにサーバーと通信することで、ライセンスが利用可能になります。

通常、1台のサーバーにMinitab License Managerをインストールします。クライアントソフトウェアは、ライセンスを受けた各シートに最大3台のワークステーションにインストールできます。Minitab License Managerによって、同時ユーザー数がライセンスのシート数以下に制限されます。

たとえば、組織でMinitab Workspace を100ライセンス購入し、その100ライセンスすべてを制御するようにMinitab License Managerを構成し、Minitab Workspace を300台のワークステーションにインストールしたとします。クライアントソフトウェアを300台のワークステーションにインストールしていても、Minitab License Managerによって、同時に実行できるクライアントソフトウェアは100インスタンスのみに制限されます。

クライアントソフトウェアは、起動時にMinitab License Managerにライセンスを要求します。利用可能なライセンスがある場合、ライセンスがクライアントに送信され、ソフトウェアが正常に起動します。利用可能なライセンスがない場合は、エラーメッセージが表示されます。

構成オプション

ネットワーク構成

ネットワーク構成を設定するには、Minitab License Managerをサーバーにインストールします。ライセンスファイルは、インストールプロセスの間に要求されます。このとき、「[基本インストール](#)（4ページ）」で詳述した手順で作成したライセンスファイルを指定する必要があります（ライセンスファイルの名前は、常に「minitab.lic」です）。インストールプログラムによりライセンスファイルのコピーが作成され、インストールディレクトリに配置されます。

- Minitab License Manager、デフォルトで、C:\Program Files (x86)\Minitab\License Managerにインストールされます。
- Minitab License Manager インストールすると、Windows というサービスが作成 Minitab License Manager されます。ライセンスマネージャサービスは、インストール時に自動的に開始されます。サービスが開始されると、ライセンスファイル用のMinitab License Managerインストールディレクトリが確認されます。ライセンスファイルが有効である場合、サービスは正常に開始されます。

クライアントソフトウェアを、必要な台数のワークステーションにインストールします。インストール時には、Minitab License Managerをインストールするネットワークの名前またはIPアドレスを入力する必要があります。

ネットワーク切断時にMinitab製品を使用する

Minitab Workspaceのマルチユーザーインストールでは、クライアントソフトウェアの起動時にMinitab License Managerサーバーと通信できるようにする必要があります。ネットワークの切断時にはノートPCなどのポータブルワークステーションでMinitab製品を実行できるように、Minitab Workspaceではライセンスを借用できるユーティリティがアプリに組み込まれています。

たとえば、出張中にノートPCでMinitabを使用できます。外出する前に、社内ネットワークに接続した状態で、Minitab License Managerサーバーからライセンスを借用してください。これにより、ネットワークの切断時でもノートPCでMinitabにアクセスできます。

借用ライセンスは、借用期間が終了すると自動的に返却されます。借用期間よりも前にライセンスを返却する場合は、**[[ヘルプ]] > [[Minitabについて]] > [ライセンス返却]**をクリックします。

ライセンスを借用するには

1. Minitab Workspaceでは、**[ヘルプ]**を選択します。
2. **[ライセンスの借用]**をクリックします。
3. **[借用期間]**で、カレンダーから返却日を選択します。
4. **[借用]**をクリックして、**[OK]**をクリックします。

借用ライセンスは、借用期間が終了すると自動的に返却されます。借用期間よりも前にライセンスを返却する場合は、ヘルプMinitabについてヘルプを選択して、ライセンス返却をクリックします。

注 借用可能なライセンス数を制限する場合は、オプションファイルを使用します。例として、[オプションファイル](#)（18ページ）をご覧ください。

スタンドアロン構成

スタンドアロン構成では、Minitab製品はネットワークサーバーへのアクセスに依存しません。その代わりに、Minitab License Managerサーバーソフトウェアは、クライアントソフトウェアのと同じワークステーションにインストールされます。Minitab License Managerでは、それぞれのスタンドアロンのワークステーションで実行する場合に必要な2つのデーモンが起動します。が起動すると、ネットワーク接続に関係なく、同じワークステーション上のMinitab License Managerサービスが確認されます。個々のライセンスファイルを、各ワークステーション用に作成する必要があります。

混合構成

ネットワーク構成とスタンドアロン構成は、組み合わせて使用できます。たとえば、ネットワークに接続された20台のワークステーションにMinitab Workspaceをインストールし、同時にネットワークに接続されていない5台のスタンドアロン型ワークステーションにMinitab Workspaceをインストールすることができます。

混合インストール構成およびライセンスファイルについての詳細は、「[ライセンスファイルの数](#)（12ページ）」を参照してください。

Minitab License Manager

Minitab License Managerのインストールは、すべてのマルチユーザーインストール構成に必要であり、このライセンスマネージャは、の使用を管理するサーバーソフトウェアです。Minitab License Managerによって、同時ユーザー数がライセンスのシート数以下に制限されます。

Minitab License Manager を再起動するには

Minitab License Manager、。ただし、ライセンスファイルを変更したり、オプションファイルを使用したりする場合は、Minitab License Managerサービスを再起動する必要があります。

1. 管理者としてコマンドプロンプトを開き、services.mscと入力します。
2. **[Minitab License Manager]**をクリックします。
3. **[Action]** > **[Restart]**を選択します。

注 サーバーまたはインストール構成を変更するなど、コンピュータからMinitab License Managerをアンインストールする必要がある場合、まずライセンスマネージャサービスを停止する必要があります。上記のステップ1および2に従い、ステップ3では、**[Action]** > **[Stop]**を選択します。その後 Minitab License Manager、アンインストールします。

ライセンスファイル

Minitabマルチユーザー製品のインストールには、ライセンスファイルが必要です。このセクションでは、ライセンスファイルの概要、ライセンスファイルの作成および保存方法、ライセンスファイルの使用方法など、ライセンスファイルの全般について説明します。インストール後のライセンスファイルの取り扱い方法については、「[ライセンスマネージャユーティリティ](#)（15ページ）」を参照してください。

ライセンスファイルとは

ライセンスファイルは、minitab.licという名前のテキストファイルです。このファイルは拡張子が.txtではありませんが、メモ帳などの標準テキストエディタで開くことができます。このファイルには、組織が購入したライセンスに関する情報が含まれています。たとえば、有効期限、ライセンス数、コンピュータのMACアドレスなどの情報です。

MinitabマルチユーザーライセンスWebページでライセンスファイルを作成したら、そのライセンスファイルをMinitab License Managerをインストールするコンピュータのデスクトップに保存します（Minitab License Manager、ライセンスファイルの情報に基づいての使用状況を管理するサーバーソフトウェアです）。

ライセンスファイルの例

```
SERVER this_host 0A1B2C3D4E5F
VENDOR minitab
USE_SERVER
INCREMENT Minitab minitab 19 01-dec-2020 100 VENDOR_STRING="limited ¥
term, limited users, borrowing enabled" DUP_GROUP=UH ¥
ISSUER=Minitab ISSUED=01-dec-2018 BORROW=26280 ¥
NOTICE="Customer ID: 01234 License Coord ID: 56789 ¥
RENI01234" SN="STDORD56789 01234INC" START=01-dec-2018 ¥
SIGN="1c71 F7B8 641F 7A84 F052 9650 F5E6 B093 ACBC 04C4 AF4D ¥
5B3B 0F38 C3FB DF49 1720 F1BA D1CD 646D 4C9D 824B E7A9 F724 ¥
3EDA 9B09 5628 733F F646 AC87 6C39"
```

上記のライセンスファイルの例では、太字の用語が次の情報を指定しています。

0A1B2C3D4E5F

コンピュータの一意のMACアドレスで、このコンピュータに対してライセンスファイルが作成されています。

Minitab

ライセンスファイルが作成された製品の名前 *Minitab*、*companion*、*workspace*、*predictiveanalytics*、または *healthcare* など。オプションファイルが使用中の場合は、製品名がminitab.licファイルおよびminitab.optファイルの製品名と一致していることを確認してください。

minitab

ベンダー・デーモン名。

19

ライセンスファイルの作成対象製品の名前。

01-dec-2020

ライセンスファイルの有効期限日。

100

同時にソフトウェアを実行することを許可されているユーザー数。

各ライセンスファイルは、1台のコンピュータ用に作成されます。コンピュータは、そのMACアドレスによってライセンスファイルで識別されます。ライセンスファイルは、ライセンスファイルでMACアドレスが指定されていないコンピュータでは使用できません。

ライセンスファイルの使用方法

Minitab License Managerのインストール時に、ライセンスファイルの場所を入力する必要があります。デフォルトで、Minitab License Managerでは、以下の場所にライセンスファイルのコピーが作成されます。C:\Program Files (x86)\Minitab\License Manager

Minitab License Manager サービスがインストールされます。サービスは、ライセンスファイルを読み出してから起動します。

注 Minitab License Managerをインストールしたら、デスクトップのライセンスファイルを削除できます。

正規ユーザーは、MinitabマルチユーザーライセンスWebページでライセンスファイルを作成できます。詳細は、「[ライセンスファイルを作成する](#) (5ページ)」を参照してください。

ライセンスファイルの数

インストールするMinitab License Managerのそれぞれに、1つのライセンスファイルが必要です。通常のネットワーク構成の場合、Minitab License Manager1台のサーバーにインストールします。この場合、必要となるライセンスファイルは1つだけです。たとえば、100ライセンスのすべてを提供する1台のサーバーに、Minitab License Managerをインストールするとします。100シートすべてに対して、作成する必要があるライセンスファイルは1つです。

必要があれば、複数のサーバー間でライセンスを分割することもできます。必要があれば、複数のサーバー間でライセンスを分割することもできます。たとえば、75人のユーザーがいる部門Aに1台、25人のユーザーがいる部門Bに1台、合計2台のサーバーにMinitab License Managerをインストールするとします。このインストール構成では、75シート用に1つ、25シート用に1つ、合計2つのライセンスファイルが必要になります。

スタンドアロン構成では、Minitab License Manager各ワークステーションにインストールする必要があります。その結果、Minitab License Managerのインストールごとに固有のライセンスファイルが必要になります。たとえば、小規模なコンピュータトレーニングラボにネットワーク接続されていない10台のコンピュータがあるとします。この場合、10台のコンピュータのすべてに、MinitabとMinitab License Managerをインストールする必要があります。このインストール構成では、各コンピュータに1つずつ、合計で10ライセンスファイルが必要になります。

ネットワーク構成のインストールとスタンドアロン構成のインストールは、組み合わせて使用できます。サーバーには1つのライセンスファイルを作成し、各スタンドアロンワークステーションにはライセンスファイルを分割します。たとえば、組織でMinitabを100ライセンス購入するとします。コンピュータラボには、10個のスタンドアロン型インストールを使用します。1台のサーバーが、残り90ライセンスのホストになります。このインストール構成では、サーバー用に1つ、10台のスタンドアロンワークステーション1つずつ、合計11ライセンスファイルが必要です。

ライセンスファイルへの2つ目の製品または別のユーザーの追加

製品の組み合わせ、Minitab、アドオンモジュール、または Minitab Workspace の組み合わせを購入する場合は、最初に各製品のライセンスファイルを作成する必要があります。ただし、製品をインストールするには、ライセンスファイルを1つのファイルにマージする必要があります。ライセンス ファイルをダウンロードした後、一方のライセンス ファイルの内容をもう一方のライセンス ファイルに追加します。

また、ライセンスにユーザーを追加することもできますが、この場合も、既存のファイルに新しいライセンスファイルの内容を追加します。

ライセンスファイルに製品を追加するには

次のステップを実行するには、管理者としてログインしている必要があります。

1. <https://it.minitab.com/support/licensing/multi-user/customer-entitlement-summary.aspx>で、追加製品用のライセンスファイルを個別に作成します。
2. 新しいライセンスファイルを保存します。既存のライセンスファイルを以下のフォルダで上書きしないでください: C:\Program Files (x86)\Minitab\License Manager
3. 追加の製品の新しいライセンスファイルをテキストエディタで開きます。
4. INCREMENT行以下をすべてコピーします。
5. 新しいライセンスファイルを閉じます。
6. テキストエディタで、元のライセンスファイルを以下のフォルダから開きます: C:\Program Files (x86)\Minitab\License Manager
7. 新しいライセンスファイルからコピーした内容を、元のライセンスファイルの末尾に貼り付けます。
8. **[ファイル]** > **[保存]**します。
9. サービスを再起動します Minitab License Manager 。 「[Minitab License Manager を再起動するには](#) (10 ページ) 」を参照してください。
10. 変更を確認します。 パソコンの場合 インストールディレクトリ (デフォルトでは、C:\Program Files (x86)\Minitab\License Manager) のlmtools.exeをダブルクリックします。**[サーバーステータス]**タブをクリックして、**[ステータス問い合わせを実行]**をクリックします。
11. Users of productを含む行を探します。ここでは、*product*はライセンスに追加したMinitab製品です。

追加製品のライセンスファイルの例

次の例では、製品は *Minitab*、*companion*、*workspace*、または *predictiveanalytics* のいずれかです。オプションファイルが使用中の場合は、製品名がminitab.licファイルおよびminitab.optファイルの製品名と一致していることを確認してください。たとえば、製品が Minitab および Workspace の場合、minitab.lic ファイルの製品名は、次の太字で示すように**Minitab**と**workspace**にする必要があります。

```
SERVER this_host 0A1B2C3D4E5F
VENDOR minitab
USE_SERVER
```

```
INCREMENT Minitab minitab 19 01-dec-2020 50 VENDOR_STRING="limited ¥
term, limited users, borrowing enabled" DUP_GROUP=UH ¥
ISSUER=Minitab ISSUED=01-dec-2018 BORROW=26280 ¥
NOTICE="Customer ID: 01234 License Coord ID: 56789 ¥
RENIO1234" SN="STDORD56789 01234INC" START=01-dec-2018 ¥
SIGN="1C71 F7B8 641F 7A84 F052 9650 F5E6 B093 ACBC 04C4 AF4D ¥
5B3B 0F38 C3FB DF49 1720 F1BA D1CD 646D 4C9D 824B E7A9 F724 ¥
3EDA 9B09 5628 733F F646 AC87 6C39"
INCREMENT workspace minitab 5 01-dec-2020 8 VENDOR_STRING="limited ¥
term, limited users, borrowing enabled" DUP_GROUP=UH ¥
ISSUER=Minitab ISSUED=01-dec-2018 BORROW=26280 ¥
NOTICE="Customer ID: 01234 License Coord ID: 56789 ¥
RENIO1234" SN="STDORD31415 01234INC" START=01-dec-2018 ¥
SIGN="1EA6 00D1 E785 EEA9 F026 63B5 BBA0 B8B0 CAB9 ¥
91CA A57A D123 D9DD 0372 A1CD 136F 12F4 ABCB EAOA 3AD9 A71F ¥
F014 7B78 A683 6EB2 FCC6 9685 0D66 6355 441C"
```

ライセンスファイルにユーザーを追加するには

次のステップを実行するには、管理者としてログインしている必要があります。

1. <https://it.minitab.com/support/licensing/multi-user/customer-entitlement-summary.aspx>で、追加ユーザー用のライセンスファイルを個別に作成します。
2. 新しいライセンスファイルを保存します。既存のライセンスファイルを以下のフォルダで上書きしないでください: C:\Program Files (x86)\Minitab\License Manager
3. 追加ユーザーの新しいライセンスファイルをテキストファイルで開きます。
4. INCREMENT行以下をすべてコピーします。
5. 新しいライセンスファイルを閉じます。
6. テキストエディタで、元のライセンスファイルを以下のフォルダから開きます: C:\Program Files (x86)\Minitab\License Manager
7. 新しいライセンスファイルからコピーした内容を、元のライセンスファイルの末尾に貼り付けます。
8. **[ファイルの] > [を選択]**します。
9. サービスを再起動します Minitab License Manager 。「[Minitab License Manager を再起動するには](#) (10 ページ)」を参照してください。
10. 変更を確認します。パソコンの場合 インストールディレクトリ (デフォルトでは、C:\Program Files (x86)\Minitab\License Manager) のlmtools.exeをダブルクリックします。サーバーステータスタブをクリックして、ステータス問い合わせを実行をクリックします。
11. Total of x licenses issuedが含まれている行を探し、xが合計ライセンス数 (元のライセンス+追加ライセンス) になっていることを確認します。

追加ユーザーのライセンスファイルの例

次の例では、製品は *Minitab*、*companion*、*workspace*、*predictiveanalytics*、または *healthcare*のいずれかです。オプションファイルが使用中の場合は、製品名がminitab.licファイルとminitab.optファイルの製品名と一致し

ていることを確認してください。たとえば、製品が Minitab の場合、minitab.lic ファイルの製品名は、次の太字で示すように *Minitab* にする必要があります。

```
SERVER this_host 0A1B2C3D4E5F
VENDOR minitab
USE_SERVER
INCREMENT Minitab minitab 19 01-dec-2020 100 VENDOR_STRING="limited ¥
term, limited users, borrowing enabled" DUP_GROUP=UH ¥
ISSUER=Minitab ISSUED=01-dec-2018 BORROW=26280 ¥
NOTICE="Customer ID: 01234 License Coord ID: 56789 ¥
RENI01234" SN="STDORD56789 01234INC" START=01-dec-2018 ¥
SIGN="1c71 F7B8 641F 7A84 F052 9650 F5E6 B093 ACBC 04C4 AF4D ¥
5B3B 0F38 C3FB DF49 1720 F1BA D1CD 646D 4C9D 824B E7A9 F724 ¥
3EDA 9B09 5628 733F F646 AC87 6C39"
INCREMENT Minitab minitab 19 01-dec-2020 25 VENDOR_STRING="limited ¥
term, limited users, borrowing enabled" DUP_GROUP_UH ¥
ISSUER=Minitab ISSUED=01-dec-2018 BORROW=26280 ¥
NOTICE="Customer ID: 01234 License Coord ID: 56789 ¥
RENI01234" SN="STDORD31415 01234INC" START=01-dec-2018 ¥
SIGN="1c71 F7B8 641F 7A84 F052 9650 F5E6 B093 ACBC 04C4 AF4D ¥
5B3B 0F38 C3FB DF49 1720 F1BA D1CD 646D 4C9D 824B E7A9 F724 ¥
3EDA 9B09 5628 733F F646 AC87 6C39"
```

デスクトップ ライセンスの更新

期限切れのライセンスファイルが原因で「チェックアウトの失敗」エラーメッセージが表示されないようにするには、有効期限が切れる前に組織のライセンスを更新します。ライセンスの期限が切れていると、は起動しません。

1. 組織のライセンスコーディネータが組織用の新しいライセンスを購入します。
2. 新たな有効期限のライセンスファイルを生成するため、正規ユーザーはにログインします。
<https://it.minitab.com/support/licensing/multi-user/customer-entitlement-summary.aspx>
 - 既存のライセンス設定に基づいてライセンスファイルを生成するには、前のファイルを更新（コピー）をクリックします。
 - 新しいライセンス設定に基づいてライセンスファイルを生成する場合は、[ステップ3: ライセンスファイルを作成する](#)（5ページ）をご覧ください。
3. 次のステップを実行するには、管理者としてログインしている必要があります。
 - C:\Program Files (x86)\Minitab\License Managerで、既存のライセンスファイルを新しいライセンスファイルに置き換えます。詳細は、[Minitab License Manager を再起動するには](#)（10ページ）をご覧ください。

ライセンスマネージャユーティリティ

Flexera Software、ライセンス管理タスクを実行するためのユーティリティを提供します。このライセンスマネージャユーティリティを使用して、Minitab License Managerのステータスを確認し、使用中のライセンス数とその使用者などのネットワークライセンスアクティビティを監視できます。また、構成設定も確認できます。詳細は、[Minitabライセンスマネージャのステータスと設定を確認する](#)（26ページ）をご覧ください。

このユーティリティには、すべてのライセンス管理タスクにアクセスするためのグラフィカルユーザーインターフェイスが用意されています。LMTOOLSを使用するには、ライセンスマネージャのインストールフォルダ（デフォルトでは(C:\Program Files (x86)\Minitab\License Manager) に移動し、lmtools.exeをダブルクリックします。

ライセンスマネージャのユーティリティの詳細は、Flexera Software LLCから配布される[FlexNet Publisher License Administration Guide](#)を参照してください。

ポートの指定

では、ライセンスマネージャ (lmgrd) ポートとバンダーデーモン (minitab) ポートという2つのポートがワークステーションとサーバー間の通信に使用されます。ライセンスファイルを変更して、が使用するポート番号を指定できます。

ポートをファイアウォールでのオープンポートとして識別する必要がある場合、手動でポートを指定することが役立ちます。通信がブロックされているように見える場合は、ソフトウェアファイアウォールを含め、ワークステーションとサーバーの間のファイアウォールでこれらの開いているポートを構成します。詳細は、[エラー96](#) (29ページ) をご覧ください。

ライセンスマネージャポートとバンダーデーモンポートは、同じライセンスファイルで指定できます。ライセンスファイルを編集する前に、バックアップを取っておきます。

ライセンスマネージャポートを指定するには

Minitab License Managerサービスを起動するたびに、ライセンスマネージャ (lmgrd) によって27000~27009の範囲で最初の利用できるポートが自動的に選択されます。このポート番号を永久値に設定できます。

次のステップを実行するには、管理者としてログインしている必要があります。

1. テキストエディタで、ライセンスファイルを開きます: C:\Program Files (x86)\Minitab\License Manager
2. 最初の行のMACアドレスの後ろにそのポート番号を入力します。MACアドレスとポート番号の間の空白文字は、以下のステップ7の例に示すように、そのまま残します。
3. ファイルを保存します。
4. Minitab License Managerサービスを再起動して、ライセンスファイルを再読み込みします。「[Minitab License Manager を再起動するには](#) (10ページ)」を参照してください。
5. 変更を確認します。パソコンの場合 テキストエディタで、C:\Programdata\Minitab\License Managerにある Minitab License Managerログファイル (minitab.dl) を開きます。
6. lmgrd tcp-port を含む行を見つけます。
7. この行のポート番号が正しいことを確認します。たとえば、「lmgrd tcp-port 27001」のように指定します。

ライセンスマネージャポートとして27001が指定されたライセンスファイルの例 :

次の例では、製品は *Minitab*、*companion*、*workspace*、*predictiveanalytics*、または *healthcare* のいずれかです。オプションファイルが使用中の場合は、製品名がminitab.licファイルとminitab.optファイルの製品名と一致していることを確認してください。たとえば、製品が Minitab の場合、minitab.lic ファイルの製品名は、次の太字で示すように *Minitab* にする必要があります。

```
SERVER this_host 0A1B2C3D4E5F 27001
VENDOR minitab
```



```

USE_SERVER
INCREMENT Minitab minitab 19 01-dec-2020 100 VENDOR_STRING="limited ¥
term, limited users, borrowing enabled" DUP_GROUP=UH ¥
ISSUER=Minitab ISSUED=01-dec-2018 BORROW=26280 ¥
NOTICE="Customer ID: 01234 License Coord ID: 56789 ¥
RENIO1234" SN="STDORD56789 01234INC" START=01-dec-2018 ¥
SIGN="1C71 F7B8 641F 7A84 F052 9650 F5E6 B093 ACBC 04C4 AF4D ¥
5B3B 0F38 C3FB DF49 1720 F1BA D1CD 646D 4C9D 824B E7A9 F724 ¥
3EDA 9B09 5628 733F F646 AC87 6C39"

```

ベンダーデーモンポートを指定するには

ベンダーデーモン (minitab) ポートは、Minitab License Managerサービスが起動するたびに広範なポート番号の中から動的に割り当てられます。このポート番号を永久値に設定できます。

次のステップを実行するには、管理者としてログインしている必要があります。

1. テキストエディタで、ライセンスファイルを開きます: C:\Program Files (x86)\Minitab\License Manager
2. 2行目の最後に「port=」およびポート番号を入力します（「port」は大文字小文字が区別されます）。minitab とport=の間には空白文字を残してください。
3. ファイルを保存します。
4. Minitab License Managerサービスを再起動して、ライセンスファイルを再読み込みします。「[Minitab License Manager を再起動するには](#) (10ページ)」を参照してください。
5. 変更を確認します。パソコンの場合 テキストエディタで、C:\Programdata\Minitab\License Managerにある Minitab License Managerログファイル (minitab.dl) を開きます。
6. minitab using TCP-port を含む行を見つけます。
7. この行のポート番号が正しいことを確認します。たとえば、minitab using TCP=port 3000となります。

ベンダーデーモンポートとして3000が指定されたライセンスファイルの例：

次の例では、製品は *Minitab*、*companion*、*workspace*、*predictiveanalytics*、または *healthcare* のいずれかです。オプションファイルが使用中の場合は、製品名がminitab.licファイルとminitab.optファイルの製品名と一致していることを確認してください。たとえば、製品が Minitab の場合、minitab.lic ファイルの製品名は、次の太字で示すように *Minitab* にする必要があります。

```

SERVER this_host 0A1B2C3D4E5F
VENDOR minitab port=3000
USE_SERVER
INCREMENT Minitab minitab 19 01-dec-2020 100 VENDOR_STRING="limited ¥
term, limited users, borrowing enabled" DUP_GROUP=UH ¥
ISSUER=Minitab ISSUED=01-dec-2018 BORROW=26280 ¥
NOTICE="Customer ID: 01234 License Coord ID: 56789 ¥
RENIO1234" SN="STDORD56789 01234INC" START=01-dec-2018 ¥
SIGN="1C71 F7B8 641F 7A84 F052 9650 F5E6 B093 ACBC 04C4 AF4D ¥

```

オプションファイル

オプションファイルを使用して、任意のユーザーやグループのライセンスの予約や除外などのMinitab License Managerのさまざまなライセンスシステムオプションを制御できます。

オプションファイルを使用するには

次のステップを実行するには、管理者としてログインしている必要があります。

1. テキストエディタで、新しいファイルを開きます。
2. Flexera Software LLCが提供する [FlexNet Publisher License Administration Guide](#)に記載されている適切な構文に従って、設定値を入力します。オプションファイルの例は、このトピックの最後部を参照してください。
3. **[ファイル] > [名前を付けて保存]**ファイル名前を付けて保存を選択し、minitab.licと同じフォルダを参照します:
C:\Program Files (x86)\Minitab\License Manager
4. ファイルをminitab.optという名前で保存します。 minitab.opt
5. サービスを再起動します Minitab License Manager 。「[Minitab License Manager を再起動するには](#) (10 ページ) 」を参照してください。
6. オプションファイルが正常に実装されたかを確認するには、以下を行います。パソコンの場合 テキストエディタで、C:\Programdata\Minitab\License ManagerにあるMinitab License Managerログファイル (minitab.dl) を開きます。
7. Using options file:<path_to_options_file> を含む行を見つけます。このテキストが見つかった場合、オプションファイルは正常に実装されています。

minitab.optが見つかった場合、Minitab License Managerサービスはそれを読み出し、設定をファイルに実装します。

以下に示すオプションファイルの例では、1行目でユーザーtjonesがMinitabを使用できないように指定します。2行目では、同じユーザーがMinitab Workspaceを使用できないように指定しています。3行目では、「quality」という名前のグループを作成し、グループのメンバーを定義しています。4行目では、qualityグループの3つのライセンスを予約しています。5行目では、5つのライセンスを借用できないように指定しています。6 行目は、予測分析モジュールにアクセスできる 5 人のユーザーを示します。

```
EXCLUDE Minitab USER tjones
EXCLUDE workspace USER tjones
GROUP quality jsmith bmiller awilson
RESERVE 3 minitab GROUP quality
BORROW_LOWWATER minitab 5
INCLUDE predictiveanalytics USER abesoe bcarmel cduxelle depson efesler
```

クライアントインストールオプション

- ライセンスを使用してライセンス認証を行う (サインイン、プロダクト キー、ライセンス サーバー、またはライセンス ファイル) を選択します。
- インストール先フォルダを任意で変更します。デフォルトでは、Minitab WorkspaceはC:\Program Files (x86)\Minitab\Minitab Workspaceにインストールされます。

アップデートの確認

アップデートの確認はデフォルトで有効に設定されています。自動確認は製品立ち上げ時に毎回実行され、各ユーザーはいつでもアップデートの有無を手動で確認することができます。導入時にオプションのプロパティを設定して、アップデートの確認を無効にすることができます。詳細は、[Minitab Workspace の導入](#) (19ページ) をご覧ください。

アップデートを手動で確認するには

1. Minitab Workspaceを開きます。
2. **[ヘルプ]** > **[アップデートの確認]**を選択します。
3. アップデートがある場合は、指示に従ってソフトウェアを更新します。

アップデートの確認を無効にするには

1. 管理者としてコマンドプロンプトを開き、control appwiz.cplと入力します。
2. **[Minitab Workspace]**を選択して、**[アンインストール/変更]**をクリックします。
管理者パスワードを入力するか、または確認するよう求められます。
3. **[Minitab Workspace]**のセットアップダイアログボックスで、**[変更]**を選択します。
4. **[ソフトウェアアップデートの確認を有効にする]**をオフにします。
5. **[次へ]**をクリックし、**[インストール]**をクリックします。

注 アップデートの確認を削除または無効にすると、重要なアップデート、バグ修正、問題やエラーに関する通知を自動的に受け取ることはなくなります。

Minitab Workspace の導入

コマンドラインを使用して、クライアントコンピュータにMinitab Workspaceをインストールできます。それには、適切なコマンドライン構文を使用してインストールごとにライセンス情報を指定する必要があります。以下の表に、エンドユーザーに対するコマンドライン導入または一括導入で使用可能なプロパティとスイッチの概要を示します。

EXE スイッチ表

コマンドラインのスイッチ	許容値	説明
/exelang	1031 1033 1034 1036 1041 1042 1046 2052	インストールとアプリケーションのデフォルト言語を指定します。言語を指定しない場合、インストーラはシステムの地域設定に従ってデフォルトの言語を設定するか、一致がない場合はデフォルトで英語に設定します。 1031=ドイツ語 1033=英語 1034=スペイン語 1036=フランス語 1041=日本語 1042=韓国語 1046=ポルトガル語 2052=簡体字中国語
/exenoui		サイレントインストールが必要です。変更されたエンドユーザーエクスペリエンスの適切なMSIスイッチと一緒に使用します（例、/qn, /qb, /passive）。

MSI スイッチ表（共通）

コマンドラインのスイッチ	説明
/passive	基本ユーザーインターフェイス、進捗バーのみ
/qn	静か、ユーザーインターフェイスなし
/qb	基本ユーザーインターフェイス、インストール中に キャンセル ボタンがアクティブになる
/qr	ユーザーインターフェイス減少、インストール中に キャンセル ボタンがアクティブになる

プロパティ表

プロパティ	許容値	説明
APPDIR		カスタムインストールディレクトリを指定します。
ACCEPT_EULA	1	必須プロパティ。このプロパティの値を指定することにより、 エンドユーザー使用許諾契約およびプライバシーポリシー の条項に同意します。

プロパティ	許容値	説明
LICENSE_SERVER	サーバー名またはIPアドレス	<p>マルチユーザーライセンスと併用して、Minitab License Managerを保有するサーバーを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> PRODUCT_KEY、LICENSE_PORTAL、またはFILE_LOCと互換性はありません
LICENSE_SERVER_PORT	27000から27009	<p>マルチユーザーライセンスと併用する場合、必要に応じてMinitab License Manager サーバー受信ポートを指定してください。</p>
PRODUCT_KEY	18桁の製品キー	<p>プロダクト キーを指定することで、シングル ユーザー ライセンスをアクティブ化できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> LICENSE_SERVER, LICENSE_SERVER_PORT, LICENSE_PORTAL、またはFILE_LOCと互換性はありません
FILE_LOC	ファイル名を含む、ライセンスファイルへの完全修飾パス	<p>ファイルを使用する代替ライセンスメカニズムMinitab License Managerのスタンドアロンライセンス設定での使用は意図されていません。</p> <ul style="list-style-type: none"> LICENSE_SERVER, LICENSE_SERVER_PORT, LICENSE_PORTAL, またはPRODUCT_KEYと互換性はありません minitab.lic fileの場所に対応しません。
LICENSE_PORTAL	1	<p>サインインが必要なオンライン アカウントでのみ使用できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> LICENSE_SERVER, LICENSE_SERVER_PORT, PRODUCT_KEY、またはFILE_LOCと互換性はありません

プロパティ	許容値	説明
DISABLE_ANALYTICS	0または1	<p>Minitabは、お客様の同意を得た上で、ニーズの理解に役立つよう、アプリケーション分析情報を収集しております。</p> <p>アプリケーション分析情報の例として、以下のようなものがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> インポートされるファイルの種類、ツールおよびコマンドの種類と頻度、データ量やワークシート数などのプロジェクトの特徴、使用の頻度と期間。 Minitab製品およびサービスの性能に関する情報と使用中に生じる問題 <p>注: 注意 : Minitabは、ユーザーが入力するデータや統計結果などのデータを収集しません。</p> <p>設定</p> <ul style="list-style-type: none"> アプリケーション分析を有効にするには、0を入力します。 アプリケーション分析を無効にするには、1を入力します。 <p>このプロパティで値を入力するのをやめておいても、後でアプリケーションを起動する時に入力することができます。</p> <p>エンドユーザーの代わりにソフトウェアを展開する場合は、この設定がエンドユーザーのインストール品に適用されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 0にすると、エンドユーザーがそのパソコンでアプリケーション分析を有効または無効にすることができます。 1にすると、すべてのエンドユーザーのアプリケーション分析が自動的に無効になります。 <p>注: 注意 : この設定を変更しても、例えばライセンス管理やオンラインヘルプへのアクセスに必要なデータ等はウェブサイトや製品から収集されるということにご留意ください。詳細については、プライバシーポリシーをご覧ください。</p>

プロパティ	許容値	説明
PERSONAL_FOLDER	ユーザーのコンピュータの位置へのパス	個人用テンプレートの保存場所。デフォルトで、個人フォルダはユーザーの[アプリケーションデータ]フォルダ内にあります。
WORKGROUP_FOLDER	ネットワークフォルダなどの、通常アクセスできる場所へのパス	個人用テンプレートの保存場所。ワークグループフォルダにはデフォルト値はありません。
ProductLanguage	1031 1033 1034 1036 1041 1042 1046 2052	インストールとアプリケーションのデフォルト言語を指定します。このプロパティは、Minitab グループポリシーファイル内でのみ設定できます。その他の言語オプションについてはEXEスイッチ表をご覧ください。 1031=ドイツ語 1033=英語 1034=スペイン語 1036=フランス語 1041=日本語 1042=韓国語 1046=ポルトガル語 2052=簡体字中国語
DISABLE_UPDATES	1	このプロパティで値を指定すると、ソフトウェアの更新確認機能をオフにすることになります。このオプションを無効にすることで、自動確認と手動確認が行われなくなります。少なくとも1台のパソコンで、このオプションを有効にしておくことをお勧めします。 <ul style="list-style-type: none"> ライセンスポータルを使用して更新を管理するには、LICENSE_PORTAL=1を設定します。

コマンドラインの詳細

- /qn、/qb、または/passiveを使用する場合は、/exenouiスイッチを使用する必要があります。
- コマンドラインのスイッチが正しい順序になっていることを確認します。
 - EXE スイッチはスイッチの前に置く必要があります MSI。
 - MSI スイッチはプロパティの前になければなりません MSI。
- ライセンスプロパティ (LICENSE_PORTAL, PRODUCT_KEY, LICENSE_SERVER, または FILE_LOC)を指定しない場合は、30日間のトライアル版がインストールされます。
- Minitab Workspaceの以前のバージョンがインストールされている場合、アップグレード中に指定されていない場合、既存の値は APPDIR, LICENSE_PORTAL, LICENSE_SERVER, LICENSE_SERVER_PORT, および PRODUCT_KEY に使用されます。

必須構文

次のコマンドを使用します **productV.v.v.vsetup.exe** ここで、

- 小文字 **product** はソフトウェアの名前です。
- 大文字 **V** は、ソフトウェアのメジャー リリース番号を示します。
- 小文字 **v** (最大 3)は、ソフトウェアのメジャー リリースの更新を示します。

例: minitabworkspace1.3.1.2setup.exe [EXE スイッチ表] [MSI スイッチ表] [プロパティ表]

例

注 以下の例には改行は含まれません。

デフォルト言語の英語、アカウントのサインインをサイレントインストールする :

```
productV.v.v.vsetup.exe /exenoui /exelang 1033 /qn ACCEPT_EULA=1 LICENSE_PORTAL=1
```

静かにインストール、ドイツ語のデフォルト言語:

```
productV.v.v.vsetup.exe /exenoui /exelang 1031 /qn ACCEPT_EULA=1
```

デフォルト言語の英語、マルチユーザーライセンスをサイレントインストールする :

```
productV.v.v.vsetup.exe /exenoui /exelang 1033 /qn ACCEPT_EULA=1 LICENSE_SERVER=サーバー名
```

デフォルト言語の英語、マルチユーザーライセンス設定のサーバーとポート、ワークグループおよび個人用テンプレートフォルダ設定、アップデートが無効になっていることの確認機能をサイレントインストールする :

```
productV.v.v.vsetup.exe /exenoui /exelang 1033 /qn ACCEPT_EULA=1 LICENSE_SERVER=サーバー名  
LICENSE_SERVER_PORT=27000 WORKGROUP_FOLDER=\\server1\workgroup  
PERSONAL_FOLDER=c:\templates DISABLE_UPDATES=1
```

デフォルト言語の英語、ライセンスファイルをサイレントインストールする:

```
productV.v.v.vsetup.exe /exenoui /exelang 1033 /qn ACCEPT_EULA=1 FILE_LOC="c:\minitab.lic"
```

デフォルト言語の英語、製品キー付きのシングルユーザーライセンス、およびカスタムインストールディレクトリをサイレントインストールする :

```
productV.v.v.vsetup.exe /exenoui /exelang 1033 /qn ACCEPT_EULA=1  
PRODUCT_KEY=123456789012345678 APPDIR="c:\新しいフォルダ"
```

Minitab Workspaceをサイレントアップグレードする :

```
productV.v.v.vsetup.exe /exenoui /qn ACCEPT_EULA=1
```

Minitab Workspace製品コードを使用してサイレントアンインストールする :

```
msiexec /x {Product Code} /qn
```

Product Code レジストリの場所:

```
[HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\WOW6432Node\Microsoft\Windows\CurrentVersion\Uninstall\Minitab  
Workspace V.v.v.v]
```

文字列 : UninstallPath

Group policy の使用法

Mass Deployment PackageのGroupPolicyにあるMSIは、Group Policy一展開方法にのみ使用します。プロパティが正しく設定されていることを確認するには、Group PolicyMSIsを再パッケージ化ツールと組み合わせて使用します。

- 既定の言語として英語を使用してMinitab Workspaceをインストールするには、productV.v.v.vsetupGroupPolicy.English.msiを使用します。
- 英語以外の既定の言語でMinitab Workspaceをインストールするには、productV.v.v.vsetupGroupPolicy.MultiLanguage.msi を使用します。

ProductLanguageプロパティは、サポートされている言語の値に設定します。サポートされている言語の値の一覧については、プロパティの表を参照してください。

ライセンスの種類の変更

を使用するには、有効なライセンスが必要です。場合によっては、ライセンスの種類の変更が必要になることもあります。例えば、ライセンスサーバーを使用してトライアルライセンスからマルチユーザーライセンスに切り替える時に、ライセンスの種類を変更します。

1. 管理者としてコマンドプロンプトを開き、control appwiz.cplと入力します。
2. Minitab Workspace を選択して、**[Uninstall/Change]**をクリックします。
管理者パスワードを入力するか、または確認するよう求められます。
3. **[[Minitab Workspace のセットアップ]]**ダイアログボックスで、**[[変更]]**を選択します。
4. **[[ライセンスタイプの変更]]**を選択します。
5. **[[次へ]]**をクリックして必要なライセンス情報を入力します。

[タグ]トラブルシューティング[タグ]

このセクションでは、Minitab製品のライセンスとインストールに関する問題のトラブルシューティングについて説明します。

ログファイル

とMinitab License Managerの両方で、トラブルシューティングで使用するログファイルを生成することができます。

インストールログファイル

インストールログファイルには、インストール日時やソフトウェアのインストール先フォルダなどの情報が含まれます。インストール ログ ファイルは、次のコマンドを使用して作成できます。 `productV.v.v.vsetup.exe /exenoui /qn /!*v c:\install.log ACCEPT_EULA=1 LICENSE_SERVER=サーバー名`

ログファイル

Minitab License Manager、ライセンスの使用を制御するサーバーソフトウェアです。このソフトウェアは、ライセンスのチェックイン、チェックアウト、およびエラーメッセージなどのイベントで更新されるログファイルを生成します。 パソコンの場合 ログファイルはMinitab.dlの名前で、C:\Programdata\Minitab\LicenseManagerにあります。

Minitab License Managerのログファイルを読み出すには、テキストファイルで開きます。

Minitab License Managerのログファイルのサイズをリセットするには（サイズが大きくなりすぎるときなど）、Minitab License Managerを再起動します。詳細は、[Minitab License Manager を再起動するには](#)（10ページ）をご覧ください。

注 ログファイルの詳細については Minitab License Manager、によって配布される [FlexNet Publisher License Administration Guide](#) を参照してください Flexera Software LLC。

Minitabライセンスマネージャのステータスと設定を確認する

Minitabライセンスマネージャのステータスを確認することで、使用中のライセンス数とその利用者などのネットワークライセンスアクティビティを監視できます。また、構成設定も確認できます。

1. Minitabライセンスマネージャのフォルダ（デフォルトでは、C:\Program Files (x86)\Minitab\License Manager）に移動します。
2. `lmtools.exe`をダブルクリックします。
3. 次のいずれかを実行します。
 - サーバーのステータスを確認するには、**[サーバーのステータス]**タブをクリックします。**[ステータス問い合わせの実行]**をクリックします。
 - サーバーの構成を確認するには、**[構成サービス]**タブをクリックします。
 - ライセンス情報を確認するには、**[サーバー診断]**タブをクリックします。**[診断の実行]**をクリックします。

この例に示すように、ライセンスが一覧表示されます。

Users of workspace: (Total of 50 licenses used; Total of 33 licenses in use)

また、各ライセンスの具体的な詳細も一覧表示されます。

jsmith LAB_PCLAB_PC (v1.0) (LAB_PC/27000 302), start Fri 3/1 4:15

jsmithはユーザー名で、LAB_PCはコンピュータ名、27000はライセンスマネージャのポートです。

借用ライセンスは、有効期限が秒単位で表示されます。たとえば、下記のライセンスは314159秒後に有効期限が切れます。

jsmith LAB_PCLAB_PC (v1.0) (LAB_PC/27000 302), start Fri 3/1 4:15 (linger: 314159)

FLEXnetライセンスエラー

ライセンスをチェックアウトできないことを示す、一部のFLEXnetエラーメッセージが表示される場合があります。これらのメッセージは、一般的に次のような形式になっています。

FLEXNET License Error Number: Error text.

たとえば次のようになります。

FLEXNET License Error -97-121-0: Check out failed

発生する可能性があるエラーの一部を以下に一覧表示します。可能なエラーコードの完全なリストについては、[FlexNet Publisher License Administration Guide](#)をご覧ください。

エラー15

考えられる原因	説明
クライアントコンピュータへのインストール時に指定したサーバー名が無効です。	クライアントコンピュータにインストールしたときに入力したサーバー名は、ネットワークでそのサーバーを検索する場合に使用されます。サーバー名が有効であることを確認してください。サーバー名の検索方法については、を参照してください https://support.minitab.com/installation/frequently-asked-questions/minitab-license-manager/change-default-location-where-minitab-companion-look-for-license-manager/ 。

エラー25

考えられる原因	説明
無効なライセンスファイルを使用して使用しようとしています。	によって管理されるライセンス ファイルは、 Minitab License Manager 他の Minitab 製品をサポートしています。この問題を解決するには、Minitab 16用の新しいライセンスファイルを作成する必要があります。

エラー34

考えられる原因	説明
クライアントコンピュータとMinitab License Managerサーバーで、日付が24時間以上違っています。	日付の違いが24時間以上の場合、Minitab License Manager、ライセンスの付与を拒否します。クライアントコンピュータのクロックをリセットします。

エラー68

考えられる原因	説明
ライセンスファイルは、借用を許可するように構成されていません。	すべてのライセンスが borrow-enabled.借用に対応したライセンスには、ライセンスファイルに「borrow-enabled」というテキストが含まれています。

エラー92

考えられる原因	説明
MAC address ライセンスファイルの が MAC address、サーバーの の と一致しません Minitab License Manager。	MAC address ライセンスファイルの は、MAC address で有効になっているネットワークアダプタの の と一致している必要があります Minitab License Manager。詳細は、をご覧ください。

エラー95

考えられる原因	説明
スタンドアロン構成のライセンスファイルを参照しています。	ご使用のライセンスの種類では、この方法をサポートしていない可能性があります。[ライセンスの検索]ダイアログボックスで、[ライセンスファイルの指定]ではなく、[ライセンスサーバーシステムの指定]を選択します。サーバー名を入力します。たとえば、「@localhost」と入力します。

エラー96

考えられる原因	説明
ファイアウォールまたはネットワーク構成により、クライアントコンピュータとMinitab License Managerサーバーとの間の通信がブロックされています。	クライアントコンピュータは、Minitab License Managerサーバーと2つのポート経由で通信できるようになっている必要があります。2つのポートとは、Minitab License Manager (lmgrd.exe) ポートとMinitabベンダーデーモン (minitab.exe) ポートです。通信のテストには、telnetを使用できます。使用するポート番号を決定する方法については、「 ログファイル (26ページ) 」を参照してください。手動でポートを構成する方法については、「 ポートの指定 (16ページ) 」を参照してください。
Minitab License Managerサービスが、ライセンスサーバーで実行されていません。	のライセンス要求を処理するには、Minitab License Managerサービスが実行されている必要があります。

エラー97

考えられる原因	説明
MAC address ライセンス ファイルの が MAC address、サーバーの の と一致しません Minitab License Manager。	MAC address ライセンス ファイルの は、MAC address で有効になっているネットワークアダプタの の と一致している必要があります Minitab License Manager。詳細は、「 ライセンスファイル (11ページ) 」を参照してください。
ライセンスの期限が切れています。	ライセンスの有効期限は、ライセンスファイルで指定されています。は、期限が切れると使えなくなります。詳細は、「 ライセンスファイル (11ページ) 」を参照してください。
Minitab License Managerサーバーのネットワークアダプタが無効になっています。	MACアドレスを検証するには、Minitab License Managerサーバーに対してネットワークアダプタカードが有効になっている必要があります。有効になっていない場合、を起動できません。これは、さまざまな条件下でネットワークカードのステータスが変化したノートPCでよく発生する問題です。
ライセンスファイルに変更が加えられました。	ポート番号を指定するなど、ライセンスファイルにいくつかの有効な変更を加えることはできます。ただし、それ以外の変更はライセンスファイルを壊すことになり、Minitab License Managerで使用できなくなります。
Minitab License Managerソフトウェアを実行しているコンピュータの日付が正しくありません。	Minitabのインストールは、コンピュータの日付の影響を受けます。
Minitab License Manager にインストールされます C:\FlexLM\Minitab。	Minitab License Manager、このディレクトリにインストールしないでください。Minitab License Managerをアンインストールし、別のディレクトリにインストールします。
Minitab License Managerサービスが、ライセンスサーバーで実行されていません。	のライセンス要求を出すには、Minitab License Managerサービスが実行されている必要があります。

考えられる原因	説明
Minitab License Managerが、想定外の通信ポートを使用しています。	このサーバーで複数のFLEXlmライセンスマネージャが実行されている可能性があり、これがMinitab License Managerが別のポートを使用する原因となっています。手動でポートを構成する方法については、「 ライセンスマネージャポートを指定するには （16ページ）」を参照してください。

エラー104

考えられる原因	説明
ライセンスファイルにある有効期限日、またはオプションファイルで設定されている期限のいずれかによって許容される期間を超えて、ライセンスを借用しようとしています。	ライセンスファイルの有効期限日を超えてライセンスを借用することはできません。指定した借用終了日が有効期限日より前の日付の場合は、オプションファイルに借用期限が書き込まれている可能性があります。詳細は、「 オプションファイル （18ページ）」を参照してください。

Minitab License Manager 開始に失敗する

サービスが起動しない場合には、次のエラーメッセージが表示されることがあります。

ローカルコンピュータ上のMinitab License Managerが起動後に停止しました。パフォーマンスログやアラートサービスなどの一部のサービスは、実行する作業がない場合は自動的に停止します。

問題のトラブルシューティングには、次の表を使用してください。

考えられる原因	説明
ライセンスファイル（minitab.lic）がインストールディレクトリにない。	Minitab License Manager、ライセンスファイルをC:\Program Files (x86)\Minitab\License Managerで参照します。この場所にminitab.licがあることを確認します。
ライセンスファイルに正しい名前がついていない。	ライセンスファイルには、「minitab.lic」という名前を付ける必要があります（後でこのデフォルト値を変更した場合を除く）。ファイルの名前が、minitab.lic.txtとなっていないかを確認します（よくある間違い）。ファイルが.txtで終わっていないことを確認してください。ファイルを右クリックし、[プロパティ]を選択して[ファイルの種類]が[テキストドキュメント]ではなく、[LIC ファイル]になっていることを確認します。
ライセンスファイルに余分なテキストが含まれている。	ワードパッドなど、一部のテキストエディタでは、ファイルに不要な内容が追加されることがあります。不要なテキストが付いていないライセンスファイルの例は、「 」を参照してください。ファイルを開きます。

考えられる原因	説明
<p>には、LMTOOLSの[構成サービス]タブで指定したディレクトリにログファイル（minitab.dl）を書き込む権限がありません。</p>	<p>デフォルトでは、Minitab License ManagerC:\Programdata\Minitab\License Managerにminitab.dlを作成します。LMTOOLS（lmtools.exe）を使用して、別のディレクトリを指定できます。Minitab License Managerサービスを実行しているアカウントに、このディレクトリへの書き込み権限があることを確認します。</p>
<p>Minitab License Managerサーバーの名前に、ANSI以外の文字が含まれている。</p>	<p>最良の結果を得るため、名前にANSI文字のみが含まれるコンピュータにをインストールします。</p>

Webサイトのエラー

アクセスが拒否される

正規ユーザーではない場合、Minitabマルチユーザーライセンス管理Webページにアクセスすると、Access Denied エラーメッセージが表示されることがあります。詳細は、「[ステップ1：マルチユーザーライセンスWebページの正規ユーザーをする（オプション）](#)（4ページ）」を参照してください。

続行できません: 権利を利用できません

組織からの有効な発注がない場合、マルチユーザーライセンス管理Webページにログインしてライセンスファイルを作成すると、「続行できません: 権利を利用できません」というメッセージが表示されます。Minitabの営業担当者にお問い合わせください。

オンラインリソース

次のオンラインリソースを利用できます。

- にあるトラブルシューティングソリューション <https://support.minitab.com/installation/>
- Minitabマルチユーザー製品の最新ダウンロード <https://www.minitab.com/downloads/>
- Minitabマルチユーザー製品の最新マニュアル <https://www.minitab.com/support/documentation/>
- *FlexNet Publisher License Administration Guide* によって配布 Flexera Software LLC <https://www.minitab.com/uploadedFiles/Documents/license-management/FlexNetLicenseAdminGuide.pdf>

索引

F

FLEXnet FLEXnetライセンスエラー
27

G

group policy 使用 25

L

LMTOOLS 15, 26

M

MAC address 5

Minitab License Manager 10

トラブルシューティング 26

ユーティリティ 15

ログファイル 26

管理ツールおよび手順 15

minitab.dl 31

minitab.lic 11

Minitabライセンスコーディネータ 4

Minitabライセンスマネージャ

ステータスの確認 26

W

Webページの正規ユーザー 4

あ

アップデート 19

アップデートの確認 19

アドオンモジュール 13

い

インストール

クイックスタート 4

トラブルシューティング 26

構成 4

構成ファイル 19

お

オプションファイル 18

オンラインリソース 31

し

システム要件 6

シングルユーザーライセンス 4

す

スタンドアロン構成 9

そ

ソフトウェアアップデート 19

た

ダウンロード

オンライン 31

て

デバッグファイル 31

と

トラブルシューティング

FLEXnet FLEXnetライセンスエ
ラー 27

license file 30

Minitab License Manager 26, 30

minitab.dl 31

インストール 26

デバッグファイル 31

ネットワークアダプタ 29

期限切れのライセンス 29

ね

ネットワークアダプタ 29

ネットワーク構成 8

ふ

ファイアウォール 29

ほ

ポート 16

ベンダーデーモン 17

ライセンスマネージャ 16

ま

マニュアル

オンライン 31

マルチユーザーライセンス 4

マルチユーザーライセンスWebペー
ジ 4, 5

ら

ライセンスコーディネータ 4

ライセンスの更新 15

ライセンスの借用 9

ライセンスの種類

変更 25

ライセンスファイル 11

トラブルシューティング 30

作成 5

ライセンスファイルの作成 5

ろ

ログファイル 26